宮城県の農業気象利用と東日本大震災の状況

宮城県古川農業試験場 菅野博英



農業気象利用

予測等

- 農作物の生育予測
- 病害虫の発生予察
- 異常気象等への対応等

解析等

- 作柄解析
- 土壌窒素解析
- 病害虫の発生要因解析

予測等

農作物の生育予測 出穂予測, 刈取予測等

・病害虫の発生予察イネいもち病、

異常気象等への対応等 低温寡照・高温等

解析等

- 作柄解析
 - →作況試験(水稲・麦類・大豆) 統一した条件下で、継続栽培し、生育状況、
 - 収量、品質等を調査する。
 - ★県の慣行栽培(栽培方法・肥料・農薬等)
- 土壌窒素解析
- 病害虫の発生要因解析
- その他

局地異常気象について≪降雹害≫

平成22年9月6日

1)18時40分

宮城県加美郡加美町四日市場

ダウンバースト:最大瞬間風速36.1m/S

2)18時45分前後

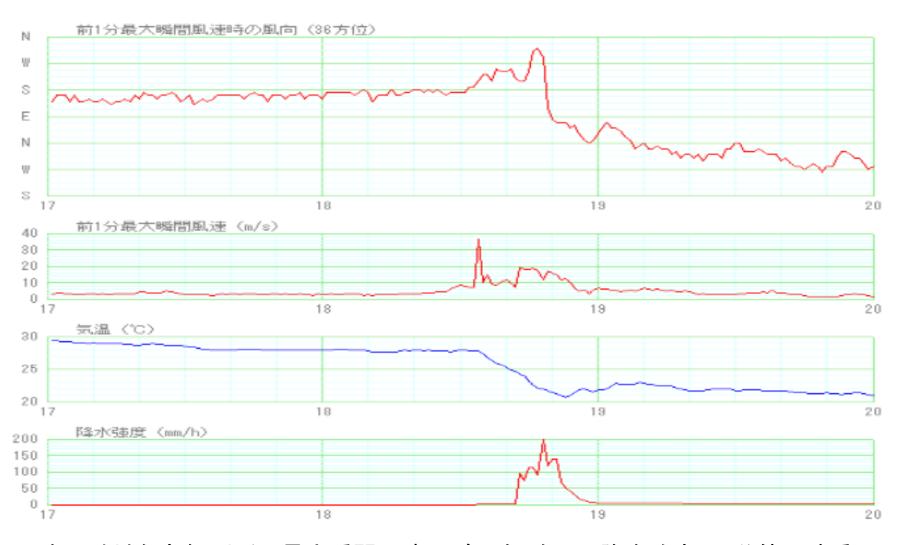
宮城県大崎市(東大崎地区)

降雹:3cm前後

仙台管区気象台「現地災害調査報告(平成22年9月6日に宮城県加美町と大崎市で発生した突風について)」平成22年9月27日

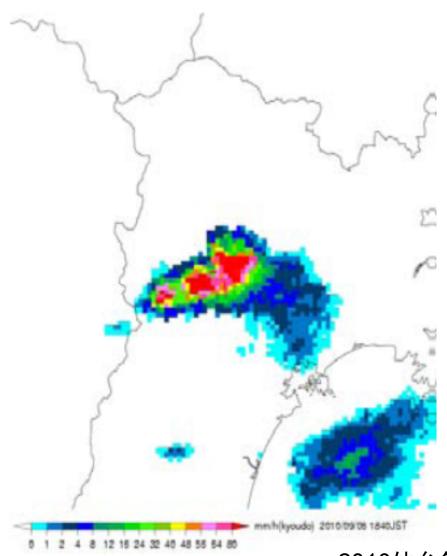
http://www.jma-net.go.jp/sendai/kouhou/houdou/10/0927/0906jma-mot_kakutei.pdf

古川アメダスの気象状況(9/6)

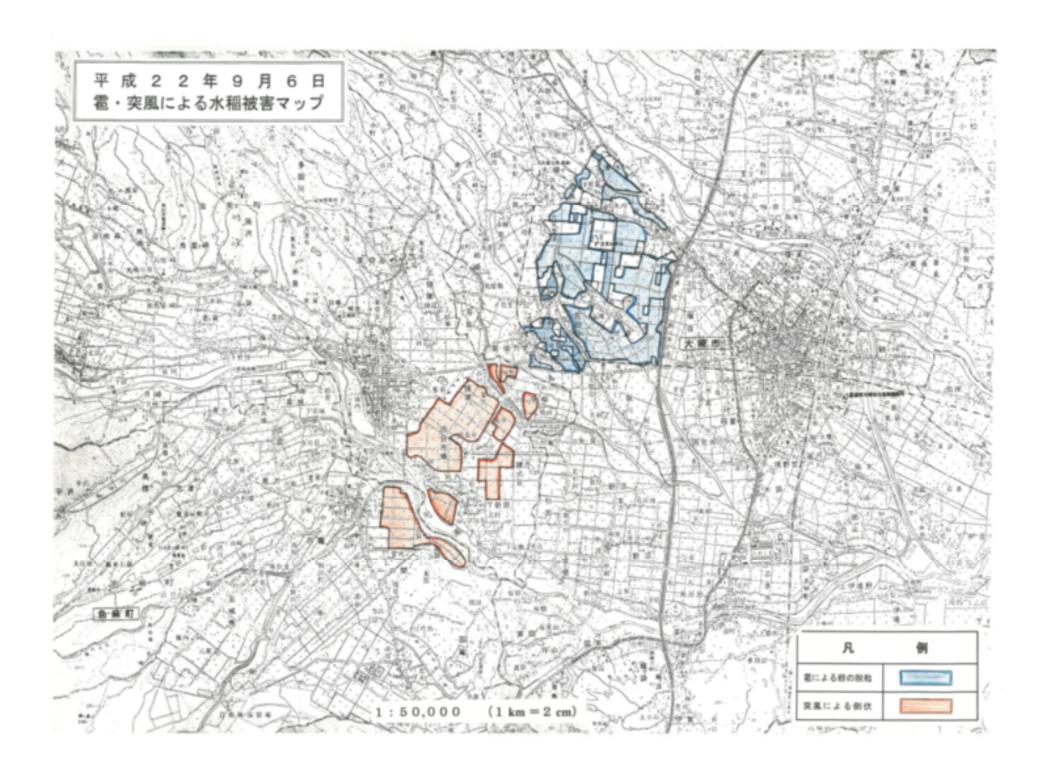


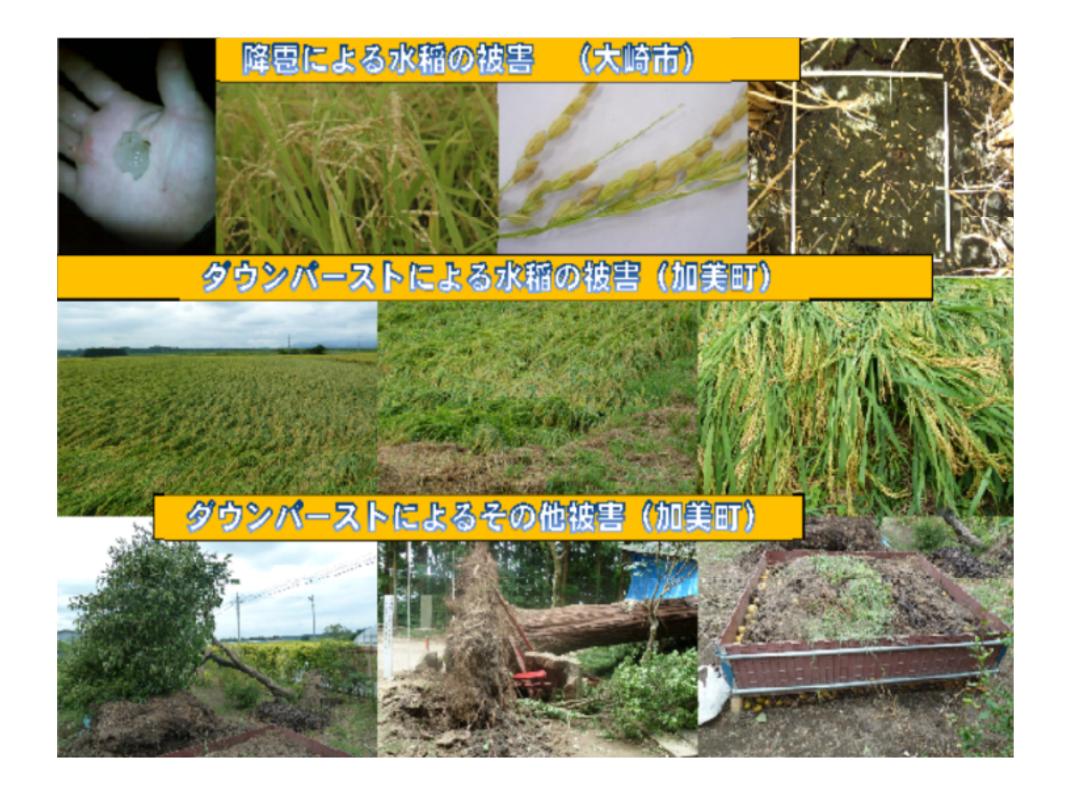
古川地域気象観測所の最大瞬間風速及び風向、気温、降水強度の1分値の時系列 (9月6日17時~20時) 2010仙台気象庁現地災害調査報告

気象レーダー(9/6:18:40)



2010仙台気象庁現地災害調査報告





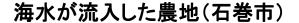
古川農業試験場 作況ほ場被害状況

	被害発生前	被害発生後				
品種名	出穂後15日~30日 調査平均	出穂後 35 日~ 60 日 調査平均				
	1穂籾数(粒)	1穂籾数(粒)	被害籾率(%)	被害株率(%)		
ひとめぼれ	63.7	52.2	18.1	100		
ササニシキ	82.9	73.0	11.9	100		
まなむすめ	90.3	76.4	15.4	100		

農地の津波被災状況

宮城県の主な津波浸水範囲

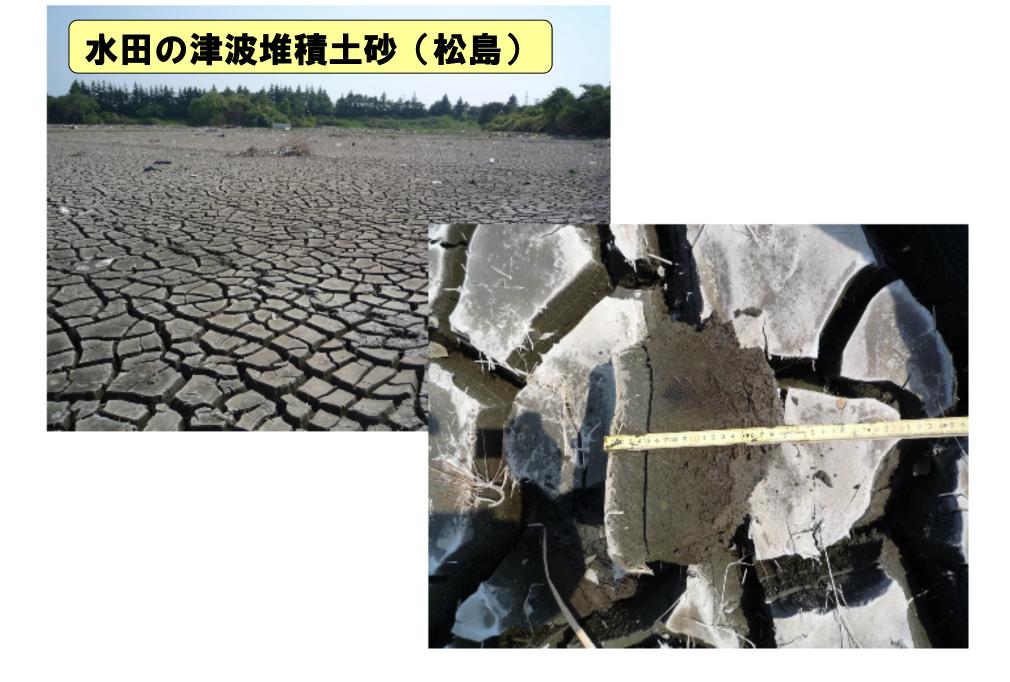
○宮城県の津波被害にあった 農地(水田・畑)は約14,300ha ○県内耕地面積136,300ha の約1割以上が被災







農地の津波被災状況



農業用施設等の津波被災状況

○農地の他に, 用排水機場, 園芸ハウス, 農業機械などに被害





農業の被害額

- ○宮城県内の農業被害額は5.144億円
- ○農地・農業用施設の被害が約8割

□被害額(億円) 3,812 農地∙農業用施設 農業用資機材 435 農業関係施設 生活環境施設 269 農地海岸保全施設 245 農作物等 2, 000 4,000

「東日本大震災」農林水産部復興推進本部 プロジェクトチーム会議

農地復旧支援チーム (4月28日発足)

- ◆構成
- ◎農業振興課, 農産園芸環境課, 畜産課, 農村振興課, 農村整備課, 農業・園芸総合研究所, 古川農業試験場, 畜産試験場
- ◆オブザーバー

東北大学、宮城大学等大学関係、東北農業研究センター、農業工学研究所等国の独法等

◆業務内容

- ①農地復旧対策に係る総合調整に関すること
 - ②農地の土壌改善に関すること
 - ③農作物等の技術対策に関すること
- ④農地・農業用施設の災害復旧事業に関すること
 - ⑤農地の除塩事業に関すること
 - ⑥その他必要な事項に関すること

- ◆技術指導班
- ◎<u>農業振興課</u>,農産園芸環境課,畜産課,農 業・園芸総合研究所,<u>古川農業試験場</u>,畜産 試験場
- ◆農地対策班
- ◎<u>農村振興課</u>,農村整備課,農業振興課,農 産園芸環境課,農業•園芸総合研究所,<u>古川</u> 農業試験場

農業の早期復興に向けた試験研究機関連携 プロジェクトの内容(5中課題)

①海水流入農地の実態把握と早期改善

(古試、農園研; 普セ、東北大、農工研、山形農セ等)

② 被災水田の実態調査と除塩法・栽培管理技術 の確立 (古試; 普セ、東北大、作物研等)

③ 耐塩性作物による早期経営改善対策

(古試、農園研;普セ、東北農研等)

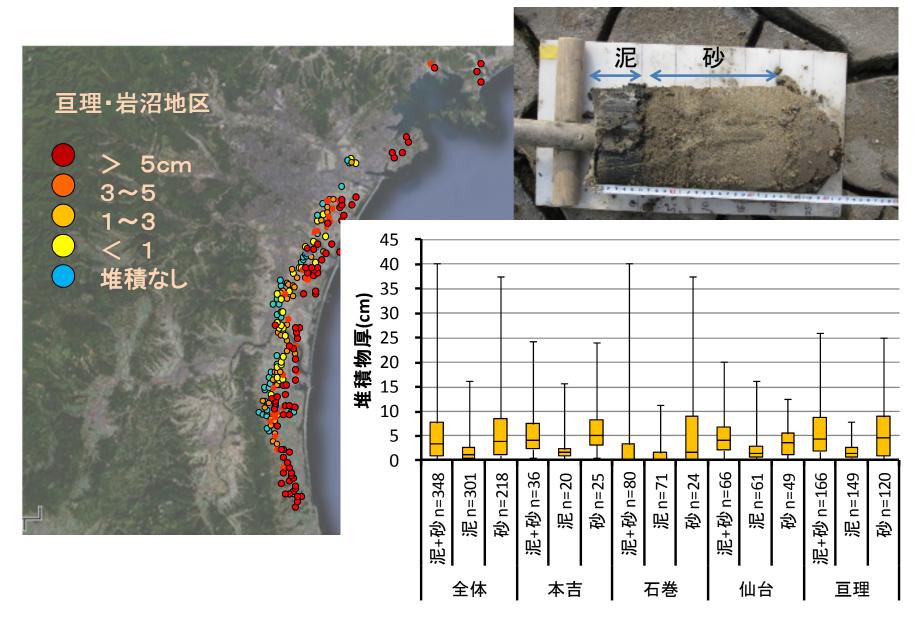
④ 現場に適した技術開発による産地の復興支援

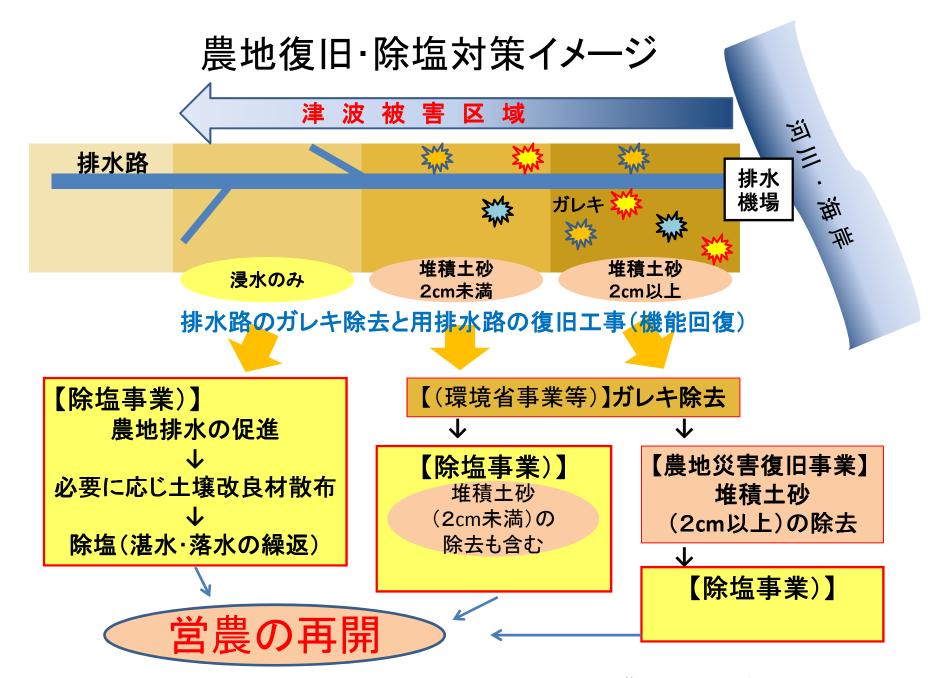
(農園研;ハマボウフウの会等)

⑤ 被災農家の実態把握と地域農業再生対策

(農園研;農工研、東北大学等)

堆積物の厚さ



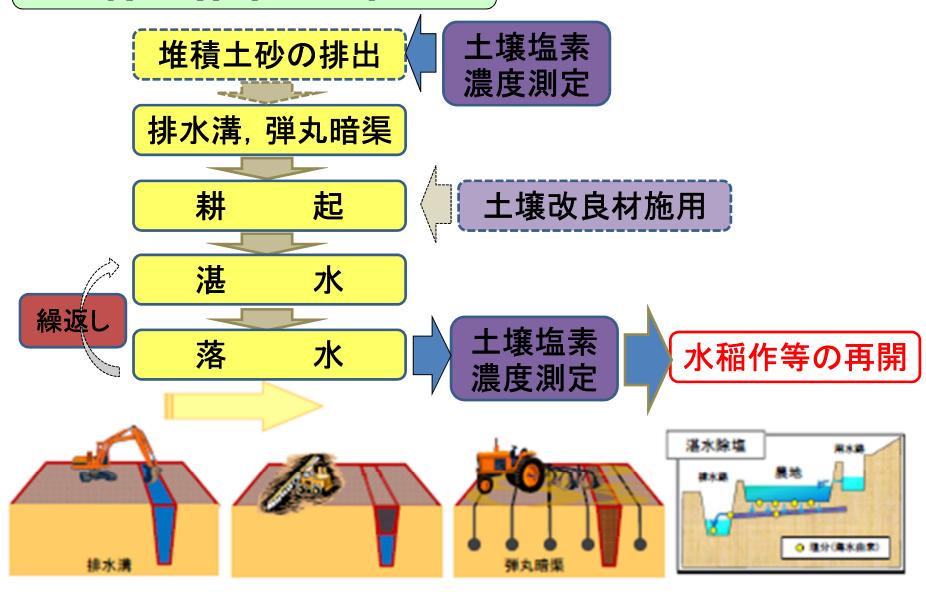


宮城県農村整備課資料より加工

津波に対する農地復旧の見通し

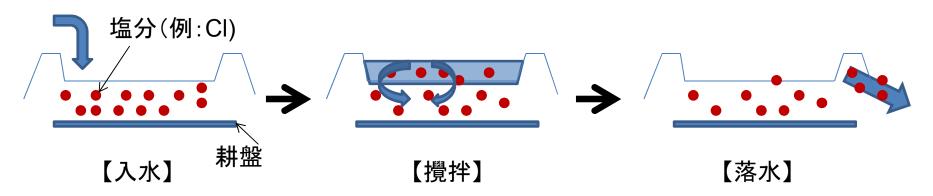
		平成23年9月21日発表資料より			
被害 被害	面積14,3	800haの	うち対象	面積13,	000ha
J. J. J.		対策	H23年度	H23年度	H24年度以降
t the second sec		対象面積	春施工済	施工予定	施工予定
	石巻市	2,120	960	220	940
東部管内	東松島市	1,400	40	620	740
	女川町	0	0	0	0
気仙沼管内	気仙沼市	670	0	120	550
X III/II E P I	南三陸町	460		20	440
-2	仙台市	2,000	60	610	1,330
	名取市	1,500	50	780	670
	岩沼市	1,200	0	430	770
-2~ 1	亘理町	2,000	0	830	1,170
仙台管内	山元町	1,400	0	270	1,130
шпыг	塩竃市	10	0	0	10
春の緊急除塩による水稲等の	多賀城市	70	30	40	0
作付面積は被害面積の1割弱、	松島町	30	10	20	0
	七ヶ浜町	140	0	140	0
年度内で4割復旧を目指す 	利府町	0	0	0	0
合	合計	13,000	1,150	4,100	7,750
н п		10,000	5,2	50	7,700

除塩作業の工程

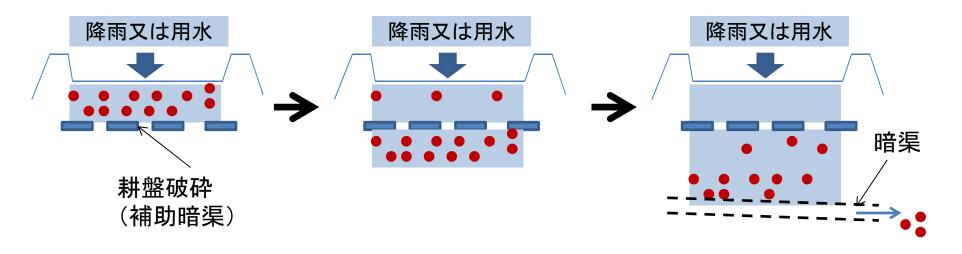


除塩としての溶出法と地下浸透法

【溶出法:代掻き(攪拌)による除塩の特徴】原理:希釈・落水の繰り返し



【地下浸透法:(縦)浸透による除塩の特徴】原理:下方への繰り返し押し出し



溶出法 (代掻除塩作業)

石巻市蛇田地区(H23.4.26)

土壤EC値	代かき回数		
除塩前	除塩後	ルがら四剱	
2.60	0.35	4	



供試品種:まなむすめ

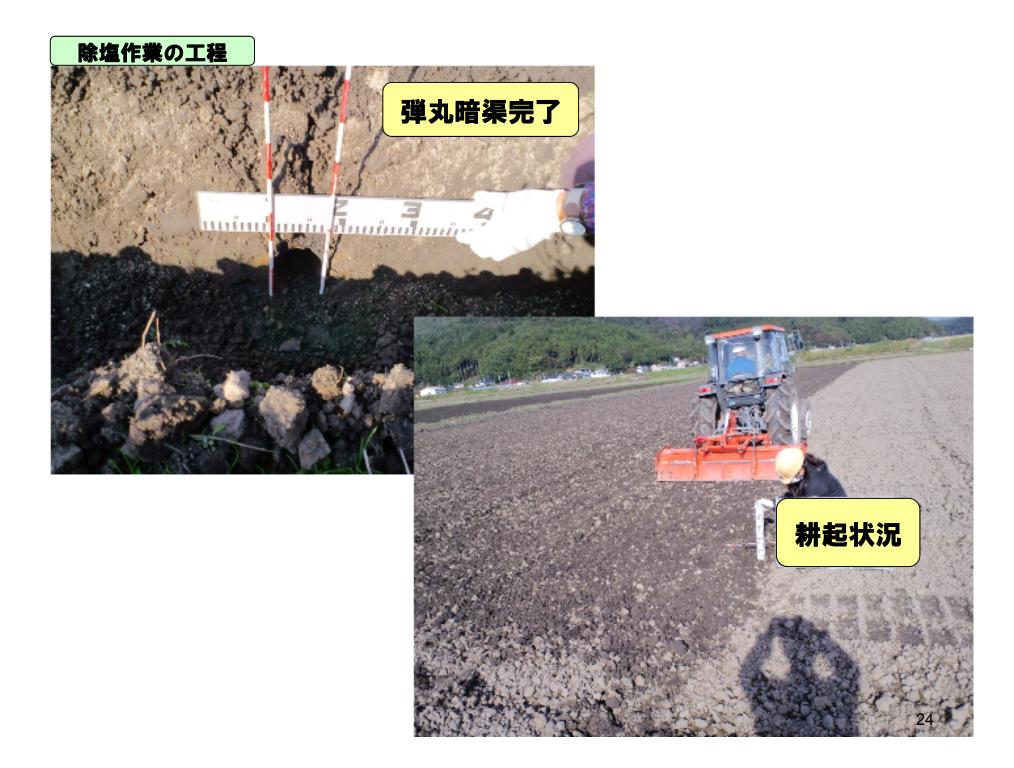
実施場所:石巻市蛇田地区

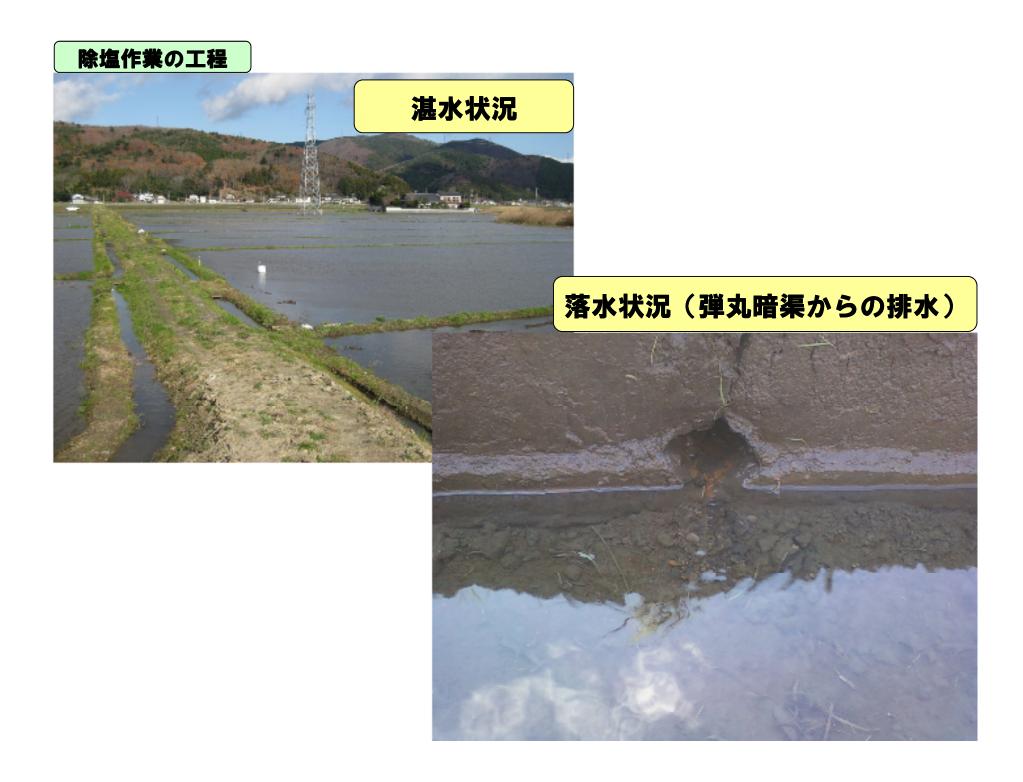
前 作 :大豆(復元初年目)

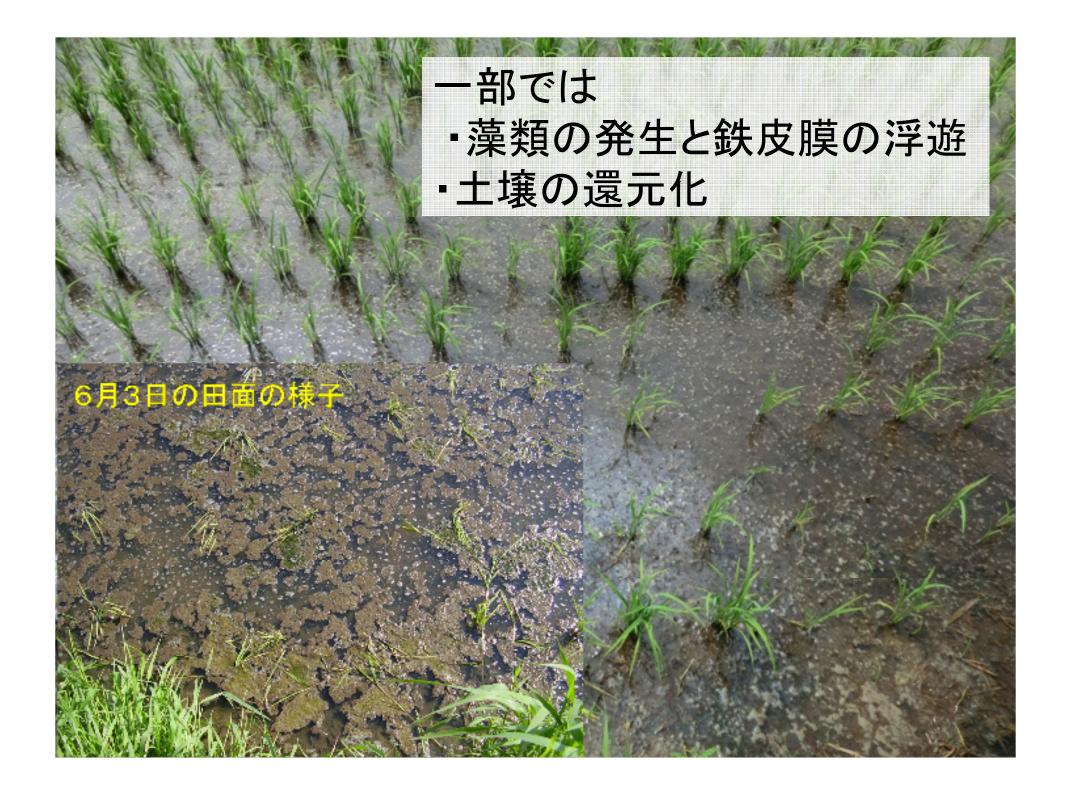
移植日:5月20日

地下浸透法(縱浸透法)











麦への影響と塩分の動き

遅く播かれた小麦ほど被害、生育の順調だったほ場では平年に近い収量・品質





石巻市蛇田地区小麦圃場(4/7)

東松島市(4/7)

表層は真つ白

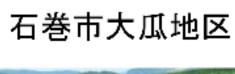
塩分上昇による表層集積 この時期に表層除塩はできないのか

効率的な除塩方法の検討

大豆の生育悪化・枯死したほ場

石巻市蛇田地区

(8月中旬)





(6/下播種)

(7/19頃播種)

3-2-5 効率的な除塩方法の検討

大豆の生育悪化・枯死したほ場

石巻市大瓜地区 (11月上旬)



- 地下水位が高い又は、透水性の悪い粘土質の層があり、塩分が停滞しやすい条件にある
- 作土の下に砂混じりの層があり、乾燥時に作土層に<u>塩</u> 分濃度が上がり易い条件となっている

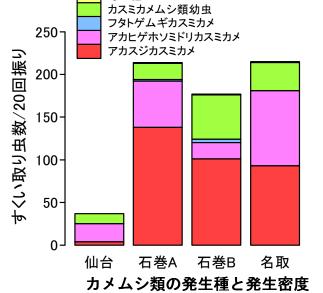
病害虫・雑草の発生状況調査

● 除塩後の水稲作付け水田や被災休耕水田における病害虫の

発生状況調査



イヌビエの穂に集まったアカスジカスミカメ成虫



(主要草種) 仙台,石巻 A ,名取:イヌビエ,石巻 B :コウキヤガラ

● 除塩対策ほ場や泥土堆積ほ場における雑草発生状況調査等





東日本大震災における宮城県からの情報

宮城県からの東日本大震災関連のお知らせ

http://www.pref.miyagi.jp/kohou/ej_earthquake.htm



http://www.r-info-miyagi.jp/r-info/?pcview=true

復興へ頑張ろう! みやぎ 農業早期復興プロジェクト

http://www.pref.miyagi.jp/res center/revival/revival.html

